

平成26年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

(女) 1 回戦

試合日：2014/08/02
開始時刻：12:30~
会場：八千代松陰高校
コート：Iコート
試合順：第3試合(女) 1 回戦

Team A		Team B
県立広島観音	74	旭川藤女子
(広島県)		(北海道)

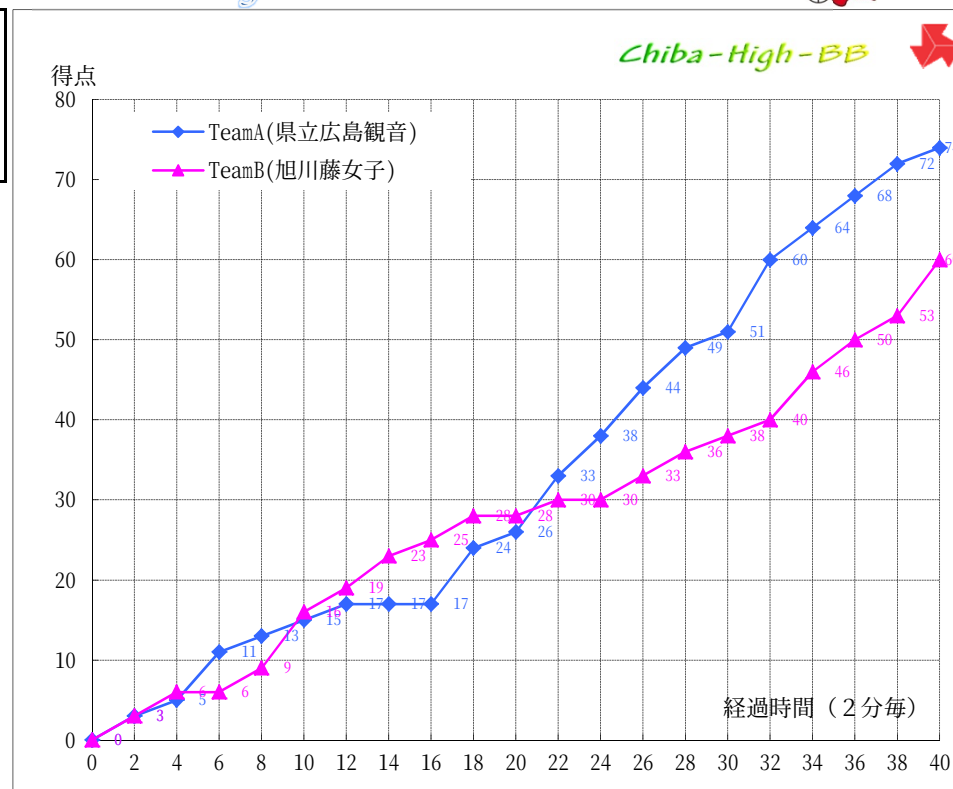
TeamA(県立広島観音)

No	PT	選手名	得点	3P	2P	フリースロー	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4	◎	佐々木 智彩	13	3	2	0	2	1	3	4	1	1	4
5	○	高島 葉月	5	0	2	1	0	1	0	1	0	0	2
6	○	秋田 帆乃佳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
7	○	橋本 あやな	6	0	3	0	0	0	1	1	0	0	1
8	○	野稲 真帆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	◎	福原 凛花	14	0	7	0	3	2	6	8	4	1	3
10	◎	園田 祥子	10	2	2	0	1	0	0	0	2	1	1
11	◎	山田 莉々	19	0	9	1	0	4	10	14	6	4	3
12	○	藤本 玲菜	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
13	○	登 優雅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
14	◎	飯山 佳奈	7	1	2	0	0	0	0	0	9	0	6
15	-	満足 星華	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	2	4	6			1
合計				74	6	27	2	10	24	34	22	7	24

TeamB(旭川藤女子)

No	PT	選手名	得点	3P	2P	フリースロー	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4	◎	玉田 那奈	22	4	5	0	1	0	1	1	1	2	6
5	◎	菱木 葉	18	4	3	0	1	0	1	1	0	0	1
6	◎	角地 莉奈	7	1	2	0	5	0	3	3	3	0	5
7	○	近井 菜津美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	◎	吉田 樹里	6	0	3	0	3	4	2	6	1	0	0
9	○	河野 朱夏	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
10	◎	福嶋 歩美	3	1	0	0	3	3	3	6	0	0	0
11	○	伊場 花菜乃	4	0	2	0	1	5	2	7	1	0	3
12	-	坂口 夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	-	三浦 優衣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	-	畑中 里南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	○	畑中 和奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	0	3	3			0
合計				60	10	15	14	13	15	28	6	2	15

InterHighSchool 2014 in Chiba 02I3



	前半(1・2P リバウンド)	後半(3・4P リバウンド)	延1	延2	延3	延4
TeamA	13:20	28:59 34:14 39:12				
TeamB	5:33 16:56	21:29 26:36 32:55				

【戦評】

両チームともハーフコートマンツーマンでゲーム開始。固いディフェンスからの速攻を得意とする県立広島観音は、#1 山田を中心にインサイドで得点を重ねる。一方、外角からのシュート力に優れる旭川藤女子は、#4 玉田、#5 菱木の3Pなどで得点し、28対26で旭川藤女子が2点リードで前半終了。

ゲームが動いたのは第3P。県立広島観音は、ディフェンスをオールコートマンツーマンに変え、リズムをつかみ、#1 山田を起点にインサイド、アウトサイド、速攻とバランスよく得点を始め。これに対して旭川藤女子は、タイムアウトを2回使い、2-2-1ゾーンプレスヘディフェンスを変え、#4 玉田のドライブインや#5 菱木のシュートで応戦する。しかし、県立広島観音の勢いは止まらず、#9 福原から#10 園田のバックドアカットの合わせプレーもあり、県立広島観音の13点リードで第3P終了。

第4Pも旭川藤女子はペースをつかめず、県立広島観音が74対60で初戦を突破した。

審判	山口 力 / 高橋 浩二 /	戦評	亘 祐太郎
----	----------------	----	-------